

われもこう

第96号

2016年6月25日発行

高槻ライフケア協会

題字 伊藤 俊子 さん

高槻ライフケア協会での思い出

井上 昭太郎

この度、私が89歳、家内が87歳の高齢なので、長男から近くへ引越すように勧められ、この5月14日に引っ越し事で、川浪理事長から三俣さんを通して、高槻ライフケア協会での思い出を執筆願いたいのご依頼により、当時の日記を紐といて思い出を記すことになりました。

私が高槻ライフケア協会に初めて関わりを持ったのは、1994年2月19日の福祉会館での高槻ライフケア協会の新年会に猶原牧師に誘われて同行した時でした。猶原牧師は教会に重度の知的障害児や重度重複障害児など数人の親子の集いの場を設け、子供たちはボランティア(井上もその一員)と一緒に遊び、親たちの語らいが行われ、子供がショートステイを利用している時は施設を訪問するなど、障害者への深い思いを持っていました。そして高槻ライフケア協会の設立発起人でもありました。また、私は、近所の脳性小児麻痺の小学生のリハビリのお手伝いをしていました関係もあって誘われたのです。新年会では、重度の身体障害児も出席しており、市の社会福祉課長、協会の

岸田会長の挨拶もありました。発足3年目との説明があり、男性の会員が少ないので、是非入会してほしいと勧められました。

その後、猶原牧師に相談をして、猶原牧師の勧めもあり、同年3月1日に、それ相当の決心をして高槻ライフケア協会に入会を申し込みました。家内に話した所「自分は足が不自由なのでいざという時に対応ができないのでは」と反対されました。高槻ライフケア協会に入会すればこそ、いざという時にケアしてもらえるのだと説明し、納得してくれました。

同年4月27日、板倉由隆君のケアを始めました。その後、何回となく由隆君のガイドヘルプをしましたが、自閉症のケアの仕方が分かってきて、お互いに楽しい思い出が残っています。

同年5月13日高槻ライフケア協会の総会に出席。猶原牧師も出席。それぞれ懸命に取り組んでおられる。この場で、梅田洋一君と初めて出会う。33才、体格もよい。自閉症としてのこだわりはあるとの事。ガイドヘルプをお母さんから依頼され

引き受ける事にしました。

これからの、私の担当としては、対外交渉と企画担当の業務を受け持つことになった。私の企業勤務体験を生かして役立ちたいと思いました。

梅田洋一君の最初のガイドヘルプは、5月31日に京都の植物園に車で行く。自閉症としてのこだわりがあり、最初是对応が難しかったが、回を重ねる事によってスムーズに行くことになりました。洋一君は絵の優れた才能を持っている事に気づかされたのは、高槻ライフケア協会をやめてからの年賀状をもらった時でした。

思い出として特に印象に残ったのは、同年7月31日・8月1日の自閉症親の会のサマーキャンプに招待された事です。協会の礼拝を欠席して、9時30分に福祉センターへ。バス2台で、相当の人数。小・中学校の先生方も多く参加、伊丹野外活動センターの伊丹山荘へ。午後3時まで野外レクリエーション。自閉症共通のこだわりの中で、それぞれこだわりの仕方が違う。驚きと共にいろいろと学ばされた。由隆君の底なしのお母さんへの甘え、洋一君の整頓のこだわり、人の世話をしたが

る事、それぞれ可愛く思いました。夜を徹してのミーティング、真剣な先生方と親の意見交換、制度改革への意気込み。朝4時まで。明けて、由隆君「おはよう」と挨拶すると「おはよう」「おはようございます」、洋一君の方から「おはよう」と。本当に楽しく、有益なサマーキャンプに感謝。

高槻ライフケア協会の手伝いをやめたのは、私が75歳になった2002年であったと記憶していますが、協会の運営に少しは役立ったか、自信はありませんが、私の人生において有意義であったと感謝しています。社会福祉法人高槻ライフケア協会のご発展を祈念して、思い出の記事を終わります。

もう一つ忘れてはならない思い出がありました。それは、安くて美味しいブルーマウンテンのブレンドコーヒーのお世話になったことです。私たち夫婦の楽しみだけでなく、訪ねてこられる方が、美味しいコーヒーを飲めるのを楽しみにしていたほどでした。高槻ライフケア協会の皆さま、また会う日まで、さようなら。



物品販売にご協力ください

□コーヒー（豆、挽）

ブルマンとジャマイカのブレンド

1 kg : 1,700円 500 g : 850円

□泉州産塩わかめ

130g 300円

□島原手延べ素麺 眉山の糸

長崎県島原市の白山製麺製です。

1 kg～5 kg : 1,200円～5,300円

*高槻市、茨木市、島本町、枚方市は
送料無料（その他の地域は実費）

□おとひめこんぶ

1袋：500円（南北海道樞法華村の黒口浜
一帯で育成された真昆布一年物です）

□手作り豆腐製品

豆腐、厚あげ、がんもどき、おから、豆乳等々。お手頃価格で、今の季節はとろろんもあります。箕面市桜井の『おとうふ工房ちまちま』から、隔週火曜日に明田町の事務所
所に取寄せています。

※ 詳細お問い合わせください。

サービス提供実績報告

◎社会福祉法人



《訪問介護》	2016年4月～5月
利用件数	1,522 件
利用時間	1,263.82 時間
生活援助	824.82 時間
身体介護	439.00 時間

2015年度合計
10,844 件
9,038.35 時間
5,369.58 時間
3,668.77 時間

《介護予防訪問介護》	2016年4月～5月
利用件数	701 件
利用時間	684.06 時間

4,135 件
4,123.54 時間

《障害福祉・居宅介護》	2016年4月～5月
利用件数	2,158 件
利用時間	2,193.80 時間
家事援助	942.75 時間
身体介護	1,060.50 時間
通院介助	190.50 時間

2015年度合計
11,964 件
12,122.20 時間
4,905.00 時間
6,150.91 時間
1,066.30 時間

《重度訪問介護》	2016年4月～5月
利用件数	111 件
利用時間	202.25 時間

2015年度合計
625 件
1,118.00 時間

《同行援護》	2016年4月～5月
利用件数	187 件
利用時間	397.50 時間

2015年度合計
1,069 件
2,243.25 時間

《移動支援》	2016年4月～5月
利用件数	439 件
利用時間	1,315.0 時間

2015年度合計
2,546 件
7,409.5 時間

《ケアワーカー派遣サービス》	2016年4月～5月
利用件数	300 件
利用時間	318.5 時間
家事援助	185.0 時間
身辺ケア	48.0 時間
社会的援助	85.5 時間

2015年度合計
1,682 件
1,878.0 時間
1,052.0 時間
204.0 時間
622.0 時間

◎特定非営利活動法人

《福祉移送サービス》	2016年4月～5月
利用件数	17 件
利用時間	1,080 分
利用距離	360 km

2015年度合計
92 件
5,820 分
1,891 km

事業所だより

梅雨に入り、夜にはホテルが舞う季節になりました。デイの室内には、紫陽花の切り花がたくさん飾られています。

5月には、茨木のバラ園に散歩に出かけました。たくさんバラに皆さん、大喜びでした。普段あまり外出しない方は「わあ～きれい！こんなに種類があるの？こんなバラを見ることができて涙が出る」と涙ぐんでおられました。場所が変わると、利用者の方々のいつもと違う一面を見ることができます。

皆さん、外に出かけるのが好きなので、

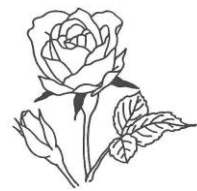
訪問介護

3月に高槻ライフケア協会に入職し、5月からサービス提供責任者を務めています。

小さい頃私は、祖父母に長い間預けられていました。今思えば、認知症の祖母を祖父が一人でみており、老々介護の大変さを知らず知らず体験していたようで、室内は尿臭がし、食事は購入した惣菜でした。トイレから戻った祖母が「あて(私)の後を知らんおっさんがついてきよんねん」と話し、よくよ

通所介護

天気の良い日には、摂津峡方面へもドライブに出かけるなど外に出る機会を増やしています。ウグイスの鳴き声を聞いて「癒されるわ」と言われたり、自然と触れ合って昔を思い出されたり……。いつもと少し違う時間を過ごしていただけたらいいなと思っています。



く考えるとそれは祖父のことで「じいちゃん、知らんおっさんって言われてるで」と伝えると、笑顔で「そうか～」と答える祖父母が大好きでした。

その祖父母が亡くなり、もっと何かしてあげられなかったのかと飛び込んだのが介護の世界でした。「ご利用者も介護者も笑顔で過ごせるように」を目標に、日々頑張っています。(O)

くらし創造の家 朋(とも) 生活介護

雨ばかり多い6月、散歩にでかけられない日は、七夕飾りを皆で少しずつ作っています。まずは、ブルーのゴミ袋に切り込みを入れて天の川に見たて、天井いっぱい貼りつけました。Hさんは輪つなぎの紙をたくさん切り、Oさんは折り紙で三角つなぎを作りました。にぎやかになってきた天の川に、

色とりどりの短冊に願いごとを書いて飾れば完成です。この頃リハビリに専念しているKさんやSさんは、「今年はどんなことをお願いしよう」と考えています。

貼り絵名人のUさんは、織姫と彦星がデートしている大作を製作中です。

くらし創造の家 朋(とも) 小規模多機能型居宅介護

早いものでもう一年の折り返し地点になり、蒸し暑い季節がやってきました。

5月の末に茨木のバラ園に行きました。朝から曇り空で雨の心配もありましたが、みんなの祈りで雨も降ることなく出発でき、「日頃の行ないがいいから」とMさんが言うと車内は笑い声に包まれました。「初めて行くから嬉しい」とNさんは目をキラキラさせていました。バラ園ではバラの香りをかいだり、た

くさんの珍しい色のバラに驚きの声があがりました。園内の景色の良い場所で食べるおやつは格別と、話にも花が咲きました。

バラをバックに記念撮影をし、いつもは写真の苦手なSさんも、バラより素敵な笑顔をカメラに収めることができました。

今は、皆で折った紫陽花を壁に飾って、梅雨の季節を迎えています。

あすなろ 小規模多機能型居宅介護

「わあ、見て、見て！」Kさんの元気な声に、皆が一斉に声がる方向へ振り向きましました。Kさんが指さす窓の外には、風に揺れる大きな^{ぐみ}茱萸の木の葉の隙間から可愛らしい赤い実が幾つも顔を覗かせています。桜の季節から新緑の季節へと移り変わり、あすなろの大きな窓からは美しい木々の緑、そして餌を求めてやって来る小鳥たち…そんな長閑な光景を臨むことができます。

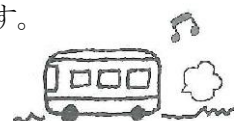
「ほら、また可愛い小鳥が来たよ!」「え? どこ、どこ?」Iさんが指さす方向を目で追いながら、利用者さん同士の会話も弾みます。「私、茱萸の実が大好きだから、小鳥に

食べられない様、毎日見張っておかなきゃね」笑顔でそう仰ったKさんの言葉に、フロアの皆さんが明るい笑い声をあげました。



秋の日帰りバスツアーのお知らせ

後援会主催の日帰りバスツアーは今年は9月25日(日)の予定です。皆さんにお楽しみいただけるよう、ただいま計画中です。詳細が決まりましたらお知らせします。



2015(平成27)年度 事業報告



I 法人事業運営の総括

2015年度は社会福祉法人として10周年の節目になり、新規事業として小規模多機能型居宅介護・地域交流センター“あすなろ”を日吉台一番町に開設しました。当初は登録利用者が少なく一部業務の混乱もありましたが、下半期では最終的に15名の利用登録者と事業収入も少しずつ好転してきている状況です。

地域交流センターの地域住民による運営も新しい挑戦でした。独立行政法人福祉医療機構の助成で、実践力と試行的な運営を下支する効果を生み出すことができました。

小規模多機能型居宅介護事業が2か所になり相互に連携、交流する基盤ができ、在宅介護サービスにおけるメリットを生かした実践もすすめてきています。くらし創造の家 朋(とも)では90代になる人たちの看取りが現実的課題になり、ケアホーム建設構想が検討段階にあります。同様の問題意識はケアワーカーとして働く人たちからも声上がるようになりました。

介護保険制度改正の介護報酬切下げによって、訪問介護事業がサービス量・事業収入とも減少しました。今後も制度改正や構造転換が予測される中で、働く人たちの雇用を守り、<ニーズ>を見極めることが重要になります。高槻ライフケア協会で働く人たちに共通する<きめ細やかなケア>は定評があり、今後も継承していくものです。その一方で、人材育成と業務管理を担う管理者等幹部職員の問題意識の醸成と質の向上が急務になっております。

II 法人本部 事業報告



- 1、地域交流センター“あすなろ”は、独立行政法人福祉医療機構の助成による活動をまとめた事業報告書500部作成配布しました。
- 2、人材育成として、①初任者研修は20名修了、②医療的ケア研修(第3号)を年2回開催40名修了。移動支援従業者養成を茨木市委託で実施しました。
- 3、新規採用常勤職員対象の事業所実習を12週間実施しました。
- 4、税額控除法人に寄附者105人寄附金3,570,000円の協力がありました。
- 5、理事会は第53回～第57回、評議員会は第48回～第50回開催し、理事・評議員の選任、2014年度事業及び決算報告、2016年度事業計画及び予算の承認、“あすなろ”管理者変更や産業医にうえだ下田部病院との契約を行いました。

社会福祉法人高槻ライフケア協会 2015年度決算報告書



事業収支計算書

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
介護保険事業	147,919,191	人件費	238,948,618
障害福祉サービス	97,184,592	事務費	19,978,866
移動支援	16,576,973	事業費	27,234,243
公益事業	8,308,632	減価償却費	7,452,774
補助金	2,605,500	借入金利息	659,628
処遇改善加算	12,518,625	当期活動収支差額	△3,344,905
特定事業所加算返金	△3,799,289		
寄附金	3,570,000		
国庫補助金等特別積立金取崩額	2,788,803		
受取利息	15,250		
雑収入	3,240,947		
合 計	290,929,224	合 計	290,929,224

貸借対照表

2016年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	126,555,158	流動負債	21,785,433
現金	141,938	未払金	19,403,061
普通預金	52,672,081	預り金	1,027,955
定期預金	20,300,064	前受金	395,117
未収金	45,809,601	仮受金	959,300
立替金	7,591,044	固定負債	59,016,000
前払金	40,430	設備資金借入金	27,236,000
		その他の運営資金借入金	31,780,000
固定資産	187,301,155	負債の合計	80,801,433
基本財産	166,544,654	純資産の部	
土地	87,798,186	基本金	10,000,000
建物	78,746,468	基本金	10,000,000
その他の固定資産	20,756,501	国庫補助金等特別積立金	40,852,427
建物	14,973,242	次期繰越活動収支差額	182,202,453
車輛運搬具	1,363,402	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	182,202,453 (-32,290,641)
器具及び備品	1,531,057	純資産の部合計	233,054,880
権利	2,885,800		
投資有価証券	3,000		
資産の部合計	313,856,313	負債及び純資産の部合計	313,856,313

ご協力に感謝します

2016年4月1日～2016年6月20日（敬称略・順不同）

<社会福祉法人>

◇寄附金 2016年度 累計410,500円
池田繁、村上雅子、石名田真人、宮脇郁子、石川理子、為ヶ谷奈穂美、森本菜摘、毛戸利彦、嶋田君子、山縣美智恵、吉田佳代子、金岩正義、中村隆、古井ひとみ、古元美枝子、牧口明、川戸初子、野口直美、米谷章、今井幸子、服部章子、三俣玲子、首藤有喜、田中智子、高橋郁子、西村昌子、廣利講子、有澤奈津子、木村真由美、赤井康代、堀田年子、高江洲文子、松

岡とも子、濱田香澄、丸岡トシミ、赤松裕子、下山節庫、下村真理子、沖晃子、松田幸子、松原紀子、植田句子、田中佳代、村上利男、吉川信子。

◇寄贈 森本美奈子、井上吉弘、廣利講子、広瀬洋子。

◎ 社会福祉法人高槻ライフケア協会への寄附金は、確定申告の際、税額控除制度の適用を受けることができます。

<NPO法人>

◇後援会費 2016年度 累計248,000円
個人会員：鈴木みどり、池本律子、古元美枝子、三俣玲子、城塚辰夫、高橋郁子、榎木真吉、鍵谷誠一、梅田和子、井上昭太郎、矢倉里美、丸岡トシミ、川戸初子、新保幸子、伊藤俊子、小山周一、橋本紀子、池上澄雄、下村寿美恵、阪本恵美子、林玲子、厚東まどか、尾畑美智子、岡本茂、市谷栄一、奥田稔、小林フジ子、河合賀代子、澤田知子、竹中和枝、植田句子、服部章子、西嶋和子、杉本栄、剛屋佐智子、岸根正博、深尾政子、伊達ヒロミ、中城幸野、兵頭早苗、濱田了子、室田千津

子、坂本和世、村上雅子、松崎貴之、藤森美和、松岡由美子、松倉弘枝、豊田耀子、久良善子、田中佳代、堀田和喜、丸山美紀、小林芙美子、牧野喜代子、山口重雄、小沢福子、平尾欣子、高野孝、宮脇郁子、鶴野玲子、吉川信子。

法人会員：有限会社川居精米所、税理士法人平成事務所、医療法人健和会、株式会社 FIELD 土香、社会福祉法人あいあい福祉会。

◇寄附金 2016年度 累計33,000円
鈴木みどり、新保幸子、池上澄雄、松倉弘枝、丸山美紀、牧野喜代子。



【編集後記】

先月、明田町事務所の前の排水弁の中に三つ葉を見つけました。こんな厳しい環境の中で、大きく葉をつけ育っていました。柵目から顔を出して、まるで「私はここにいるのよ」と告げているようでした。その「ど根性三つ葉」は、今は踏みつけられないよう、プランターに植え替えられています。そして可愛らしい花を咲かせようとしています。命の力強さを感じます。

社会福祉法人高槻ライフケア協会

〒569-0806 高槻市明田町5-7

TEL (072) 683-4945

特定非営利活動法人高槻ライフケア協会

〒569-0802 高槻市北園町4-19

TEL (072) 682-4119